

萩の郷

No. 114

2023.3.1 発行

発行者：下市田区

発行責任者：久保田正博

印刷：龍共印刷株式会社



令和5年 新春お楽しみ会

新しい支館の企画イベント

囲碁・将棋・オセロ

熱戦の中にも笑い有り 楽しいひと時

令和5年1月22日曜日に新春お楽しみ会を実施しました。

本年度支館活動は「萩の郷夏祭り」「萩の郷ふれあい広場、文化祭」が新型コロナウイルスのため3年間中止となったので、何か交流の場を設けたいと思い、この新しい企画を考えました。

参加者30名ほどで5歳の保育園児から87歳の男性と幅広い年齢層で開催されました。

競技種目は、囲碁、将棋、オセロを行い、9時30分競技開始で熱戦が繰り広げられました。

コロナ対策を考えて会場の換気をしっかり行い、各自マスク着用をお願いしました。

皆さん真剣に対戦されていましたが、そんな中でも笑い有り、楽しい時間を過ごす事ができました。これからの支館活動も新しい事業を考えていきたいと思えますので、区民の皆さんのお力をお借りしたいと考えます。

区の情勢について

区長 久保田正博

世界では戦争や紛争、新型コロナウイルス、食料危機等で辛い昨年でした。今年も2年参りで新年を迎えて、穏やかな天候に恵まれ萩山神社の竹灯明はとても美しく、素晴らしい初日の出を拝む事もできました。

さて区の情勢についてですが、国道と飯田線を渡る地下歩道(写真)がきれいになりました。下市田河原の工業団地はリニア関連製作



きれいになった地下歩道



改修検討の下市田保育園

めですが3月には完成予定です。下市田保育園(写真)の大規模改修計画は、園庭がハザードマップのイエローゾーンにかり、安全性の確保を検討していると

ことです。

行事については、下市田史談会の新春放談会が開催されました。今年3月には飯田線高森町開通100周年に当たり、飯田線の思い出について参加者が自由に語り楽しい話も出ました。支館主催の新春お楽しみ会が区で初めて開催され、将棋・囲碁・オセロを子供から高齢者まで楽しめました。

防災委員会の区民対象防災研修会は、人数を制限し2月に実施します。

萩山郷土芸能保存会の春祭りは、獅子曳きの子3人も決まり、規模を縮小して4年ぶりに実施します。準備を含めて区民の皆様のご協力をお願い致します。

区の運営委員会を開催しました。区も課題は多く、常会未加入世帯の増加・高齢化・定年延長で役員選出が困難に、また財政や行事等の運営全般を見直す状況となっており、次年度できるところから実施する計画でいますのでよろしくお願い致します。

2年参り「竹灯明」の紹介

3区 青木 恵裕



有志による飾り付け

コロナ禍では、例年の活気ある行事は行えず、閉塞感すら生まれつつある中、町の竹林整備事業の一環として、下市田区の代議員会において、「2年参りに合わせた竹灯明案」が計画され、今年で3年目を迎えています。12月初旬、役員・有志による竹の切出し、竹灯籠用に200個程加工して頂きました。区民に、竹灯明の参加呼びかけを行い、

区民ら有志による竹灯籠が持込まれ、大晦日の午前9時から、役員・有志で、神社参道100メートル程の中央部分に、竹灯籠を蛇行模様状にして据えました。赤・黄のカラー色や、花火・花・星・ブラボー・謹賀新年など、思いのこもった竹灯籠が多く、200個を超え300個程、様々な竹灯籠に驚かされました。午後11時、蠟燭に火を灯した参道は、心洗われる静寂と神秘的な光景でした。例年に無く、天候に恵まれ風

もない穏かな2年参りとなり、参拝者から「すばらしい」という声が聞かれ、新年にふさわしい竹灯明になりました。



地元町議との懇談会

2月11日、一昨年の議員改選後は初となる、地元出身町議会議員との懇談会が行われ、北沢幸保議員・三浦喜久夫議員・小川修議員・小沢恵子議員が出席されました。質疑応答など、当日の内容は次号でお伝えします。



氏子副総代長 下井 昭廣

の中を、威勢よく燃えるかがり火に照らされて参拝の方々が次々と来訪され、神社からはお神酒（子どもさんにはミカン）をふるまい縁起物の販売を行いました。元旦は8時30分から拝殿にて宮司さんにより区三役

他の列席にて、うやうやしく神事が行われ、氏子の皆様の今年一年の安全と繁栄が祈念されました。

縁起物は多数の皆様が参拝に参られたため元旦で全て売り切れてしまい、感謝申し上げると共に購入できなかった方々にお詫び申し上げます。



幹事長 鎌倉

の伝統継承が危ぶまれる声も聞こえてまいります。

本年はお祭り広場、パ

ス駐車場の開催は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として中止と致します

が、安養寺での宵祭りと萩

令和5年度萩山郷土芸能
保存会の幹事長を務めさせ
て頂く鎌倉と申します。よ
ろしくお願ひ致します。

伝統ある萩山神社春祭りの獅子曳きも残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大防止対策と御柱祭の開催で3年間未開催となっていました。これ以上未開催が続きますと200年余りの歴史ある萩山神社春祭りの



前幹事長 林 栄作

皆様と同じようにもどかし
く感じております。

令和4年度においては、
萩山郷土芸能保存会の幹事
会でも今後永く継承してい
くことも考えながら3月の
春祭りの開催に向けて準備
を始めていますので、区民
の皆様のご支援ご協力をお
願い致します。

令和3年度、萩山郷土芸能保存会総会で幹事長を退任し、今年度は相談役を受けすることになりました。
林です。

令和3年度は、御柱祭開催の年に当たり春祭りは休止になりました。

コロナウイルスの猛威も未だに続く中で3年間獅子曳きのある春祭りが開催できていないことに、区民の

幹事会役員

幹事	長	2区	鎌倉博
副幹事	長	3区	三浦伊佐夫
同		2区	西村芳夫
會計幹事		2区	池野学
副同		1区	壬生清重
備品幹事		5区	小川浩之
副同		3区	立花真亮

[illegible]

3月11日(土)19:00～ 稽古始め
3月19日(日)8:00～
準備作業(全戸)
3月24日(金)19:00～ 稽古納め
3月25日(土)6:00～ 宵祭り
3月26日(日)6:00～ 本祭り



市田駅前の電車と人力車
(大正12年3月12日)
『高森百年の写真史』より

1月17日、区三役と支館三役の皆さんにも参加していただき、3年ぶりの放談会を区民会館で行いました。19名が集まり、テーマは「飯田線の思い出」でした。

最初に、3人の方のきっかけとなるお話や資料提供をしてもらいました。中垣啓成さんは、「飯田線開通百周年の記念にあたり」という資料に基づいて飯田線の歴史を振り返ってくれました。木下富由さんは「電車を止めて保育園に強制入所」「市田駅北踏切で起きた事件」という2つの思い出を語ってくれました。蜂谷

史談会新春放談会 身近だった飯田線の思い出 松上清志

睦雄さんの「飯田線回顧」という資料では、線路を遊び場にしていたという今では考えられないようなことも出されました。

その後、参加者それぞれが思い出話を出し合いました。そのなかでは、飯田線に乗り込んだ時の話が一番多く出されました。山吹駅から市田駅まで小さかったのが無料で乗せてくれた話や、保育園に電車を通ったが、ただではなかったかという話がありました。また、通勤の人と楽しい会話をしたとの話の一方で、乗り合わせた女生徒への淡い思いを語った方もいました。また、修学旅行で飯田線を利用した話や電車賃をごまかして乗った話、眠りこんでしまった伊那本郷駅まで乗り越した話、貨車に乗って通学した話などもありました。

飯田線に乗るのではなく、電車が走る姿を見るのをみんなで楽しんだとか、



上県道沿いの友達が電車の走る姿や音に興奮するのを見て、日常的に接していた自分には奇異に感じたというような話もありました。電車を降りた通勤客で賑わう出砂原の様子も話されました。

また、昔は踏切に警報機や遮断機がなくて、小さな子が電車に轢かれた悲しい事故の目撃談もありました。

以前は身近で、みんなに愛されていた飯田線、今でも線路わきに座って、電車をずっと眺めている親子を見かけることもある飯田線を今後ともみんなで活用して残していきたいものだという思いを強くした放談会でした。



和気あい合いに

5歳の園児から高齢者まで参加



新春お楽しみ会

本年度も支館行事がコロナの影響で何も行えずでしたが、12月開催の案内を区民に回覧したところ18名の参加希望者が集まりましたので1月22日区民会館にて午前9時から12時まで囲碁、将棋、オセロと子供から大人まで約30名参加者が集い開催されました。

オセロへは村山瑞姫ちゃん、上沼琴音ちゃん保育園児、将棋は村山結基くん小学2年生の参加もあり、子ども達と大人の対戦もあり大人顔負けの場面もあり和やかに笑顔がこぼれていました。

囲碁の参加者は60歳以上の方ばかり何年ぶりに石を持ったと懐かしそうに楽しみなが打たれていました。

囲碁、将棋、オセロと総当りの組み合わせを作りましたがひとり2〜3局対戦で競技の勝ち負けに拘らず時間がたつのも忘れ参加賞を手に入れたひとときを過ごしました。

分館長、主事さんも準備から参加された方、2区代議員滝さん協力ありがとうございました。

上沼基広 記



どんど焼き 4区育成会長 高山 光義

1月7日、どんど焼きの準備を育成会と子ども達で行い、翌日早朝から行いました。集まった皆さんは、持ち寄ったお餅を焼いて食べたり持ち帰り、今年も風邪をひかないよう無病息災を祈願しました。



今年はやったよ！ 5区育生会長 小川 将太

昨年は中止でしたが、今年を行うことができました。御神木の長さこそ例年より短いですが、しっかりと組むことができました。



どんど焼き 6区育成会長 大島 博之

6区では1月8日にどんど焼きを行い、早朝より各戸の正月飾りを子ども達が集め、その後ほんやりが完成し、子ども等の松明で点火しました。

育成会各区正月行事やどんど焼き風景



どんど焼き 1区北育成会長 中塚 幸男

コロナ禍ですが、7日に生徒や保護者の方々と準備をして、翌日中学生が代表で点火し、その後多くの方が無病息災を願い餅を焼きました。



どんど焼き 2区育成会長 手塚 浩司

前日、子ども達と保護者、地域の皆さんのご協力により完成。翌朝6時、中学3年生が点火し、勢いよく燃え上がりました。



3年ぶりのおやす作り 3区育成会長 小室 雅和

地区の方々の協力により、無事におやす作りを開催する事ができました。子ども達も地域の伝統に触れ、いい体験ができたと思います。

うさぎ年 年男年女 今年の決意

6区 熊谷 和文



この題材を頂き「さて年男となった決意なんて何も無いぞ」とハッとしました。学生の頃にはこういった事を考える事が有ったかな?位で、これまで縁も無く来ましたが。せっかくの機会ですので5回目となった年男として見つめ直してみたいと思います。

一番に考えた事は「健康で、一日一日を大切に過ごす」事です。これまで大きな怪我や病気も無く来れた事に感謝しています。またいつまでも若いつもりでいましたが、ここ数年は疲れを感じ体力の衰えは否めません。また最近自動車を購入する事があり「次に買う時は〇〇歳頃なんだな」と年齢を痛感しました。いつまでも若くない自分、無理せずゆっくりと、健康に留意して、少しは兎の様に跳ねる事も忘れず日々を過ごしたいと思っています。

頑張った先には…

1区 北條 拓郎



私は、現在大学3年生でラグビー部に在籍しています。

この度、新チームの主将に決まり身の引き締まる思いです。今までリーダー等の経験がない私が、部員約170名のチームの主将としてやっていけるのだろうか!と不安もありましたが、仲間を信じ、助け合い、先輩方が築いて来た栄光に恥じないチーム作りを目指します。そして大学選手権で優勝することを目標に精進して行きたいと思っています。

昨年の成人式で、小学生の時に書いた将来の夢が「トッブリグ(現在はリーグワン)の選手になる」とありました。その夢を叶えるまでもう少し。絶対に掴み取りたい。頑張った先に見える景色が最高!!であります様に。



うさぎ年 飛躍の年 今年の決意

かかわり、つながれる場を

2区 蜂谷 昌幸



柿の剪定をしているとお隣のおいさんが「寒い中頑張ってるなあ」と声をかけてくれました。寒さでかじかんでいた気持ちが一気に温まりました。

久しぶりに大人も子どもも一緒に楽しんだ6月のペタンク大会。子ども対象に準備を進めた納涼祭。結局中止にはなりませんが「子どもたちのために」と関係役員で協力して進めてきた過程の価値。初めて呼んだ新年会の獅子舞に一つになった参加者の視線と…。

今後コロナの扱いは変わっても不安は変わりません。そんな中でも、少しでも安心して「かかわり、つながれる場」を大切にしていきたいと思っています。できた結果だけでなく、そのための過程も価値あるものとして大事にしたいのです。私もお隣のおいさんのように声をかけたいと思っています。

団結力を呼ぶコミュニティ活動

3区 坂牧 博夫



平成5年度下市田三区分館長をさせて頂きます坂牧博夫です。

昨年度は主事をさせて頂きましたが、コロナ禍の中、三区のコミュニティ活動が一昨年同様にて中止となっていました。

町の公民館活動方針に挙げられております『つどう』『まなぶ』『むすぶ』の『つどう』が危ぶまれている昨今、今年度は少しでも集まり易い暖かい時期、又、屋外や広いスペースでの活動を考えて行きますので、皆様のご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。



地域活動について

1区
北條美代

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行が始まってから早3年となり、地域の活動は思うようにできていません。政府は5月より感染症の位置づけを5類にするとし、イベントは実施できると言っています。しかし、実際には各家庭や仕事の実情により参加の仕方が変わると思われます。地域活動に参加することは、お互いをよく知り合うことができ、災害や病気など困った時に助け合えるという、とても大切な役割も果たしています。参加の仕方が違っても、活動を通して良いつながりが持てたら…と願っています。

4区
北原千明

支館部員となり4年目を迎えました。しかし、ちゃんと活動をしたのは最初の1年目だけでした。1年目は天候に恵まれず、萩の郷夏祭りは区民会館内での開催、萩の郷文化祭は縮小しての開催でした。それ以来新型コロナウイルスの影響で全て中止となりました。新型コロナウイルス感染者は横ばいのままであり、区民の皆様とのコミュニケーションを思うように図ることができなくなっている状況です。今後、地域活動は大きく制限されてしまいますが、今までとは違ったコロナ禍でも開催できる新しいコミュニティ活動ができるよう、支館部員として残り短い期間、知恵を出し合い行っていくしたいと思います。

4区
北原あかね

お陰様で支館部員の任期を終える事となりました。区報・館報『萩の郷』発行について原稿依頼を快く承諾いただき、ご協力に深く感謝いたします。又、支館行事について振り返りますと、初年度の『台風直撃萩の郷祭り』2年目から現在に至るまでの『コロナ蔓延による支館行事の中止』と波乱の支館活動でした。それでも、区民会館の桜の木に電飾が灯った時、幼少の頃、旧下市田公民館行事の卓球大会に父と行き、楽しかった事を思い出し、変わらず区を見守る桜に胸熱くなりました。今後、地元の子どもの心に残る支館行事が行われるといいなと思います。大変お世話になりました。

5区
久保田 綾

コロナ禍という言葉が、すっかり定着してしまった私たちの日常。新しい生活様式を実践する中で、地域行事のあり方も「例年通り」は難しくなりました。私自身、支館部員として4年間お世話になったうち、例年通りは最初の1年途中まででした。支館に限らず各役員の皆さんは、きっと何度も話し合われ悩んできたことと思います。昨年は夏祭りの開催に向け、色々と準備をしました。しかし、開催方法や感染防止対策の入念なチェックのためには、話し合う時間が不足していた様に思います。今年は早めに検討を開始して、区民の皆さんの笑顔に繋がるイベントが実施されることを願っています。



2区 山岸 慶悟



初めまして。昨年の6月に飯田市から引っ越してきました山岸といいます。家族は妻と、かわいい3歳の女の子と3人で暮らしています。

高森町は、あつたかテラスやドンキもあり、これからリニアや竜神大橋、サッカ―場も建設予定との事で、子育ての環境や地域の活性化にも取り組んでいて、とても良い町だと感じています。

自治会自体に加入するのは初めてで、分からない事だらけです。ご指導よろしくお願いします。また、コロナ等で大変なご時世ですが、家族共々よろしく願います。

わたしの作文 ぼくの作文



6年生になったら

小5 木下 結月^{ゆづき} (6区)

4月から弟が1年生になるので一緒に学校に行けるのが楽しみです。

2つ下の妹と一緒に学校に行っていました。年の離れた兄弟や姉妹と学校に通っている友だちがいて「いいなあ」と思いました。

冬休み中に一度学校へ歩いていく練習をしました。が、急に走ったり道の真ん中を歩こうとしていたので

わたしの頑張っていること

小6 坂牧 夏帆^{なほ} (2区)

私の頑張っていることは、小学校一年生の夏から始めた算盤(そろばん)です。

算盤には珠算、暗算、読上算、読上暗算、フラッシュ暗算があります。

始めは、足し算と引き算だけでしたが、今では掛け算、割り算をはじめ伝票を使った計算や応用、開法など難しい問題に取り組んでいます。

私の得意種目は見取算(足し算、引き算)で、苦手種目は読上暗算です。今は週に4回、算盤教室に通って、10段合格を目標に頑張っています。



中学生になっても算盤を続けたいと思っています。

気を付けたいです。

私も4月から6年生になるので、授業中に発言することや漢字が苦手なので、苦手なことにたくさんチャレンジをしていきたいです。

小学校最後の学年なので目標に向かって1年間がんばりたいです。



私がんばっていること

小4 山田 紗穂^{さほ} (1区)

私は体操をがんばっています。始めたのは3年生の春、見学と体験に行った時に跳馬など学校では習わな

い運動をして、とても楽しかったからです。練習は土・日・月曜日にしています。

月曜日は夜7時から9時までなので終わった後はとてもねむくなります。今、練習している技はトランポ

リンを使って前宙することです。高く飛ぶことを意識することがむずかしいです。うまく回れなくて、今までに1回しか立つことができていません。これから



も練習を休まずがんばって、前宙がきれいにできるようになりたいです。楽しんで体操の練習を続けていきます。

4区元旦マラソン

漸進会会長 牧島 寿明

4区では今年も穏やかな



天気にも恵まれ、朝9時から自治会所前からスタートし、萩山神社で祈願し会所まで元旦マラソンを行いました。コロナ感染防止のため4区の方のみの開催でしたが、笑顔溢れる迎春になりました。

編集後記

今も社会経済はコロナ禍での共存、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー資源、穀物供給等様々な問題に直面し物価高が生活に大きな影響を与えている。

地域活動においても3年間にも及ぶ支館行事休止となりましたが、昨年イルミネーション、本年お楽しみ会と代替行事を行うことができました。次年度からの計画も今までと同じ事を行うには課題も多いと思います。

2月地元町会議員懇談会での区民との意見交換、春の郷土芸能獅子舞奉納で本年度の行事は終わりますが、区報編集委員の皆様には役員任期交代の方もおられるかと思います。2年間御苦労さまでした。